

令和5年度スポーツ推進計画実施計画評価シート

(評価の指標) 1: 取組を見直す必要がある、2: 取組・効果が十分でない、3: 一定の効果があつた、4: 目標どおりの効果があつた、5: 目標以上の効果があつた

| 大項目(基本方針) | 中項目(施策) | 小項目(施策の方向) | 事業名 | 評価指標 | 評価 | 実績等(令和4年度) | 所管課 | |
|-----------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|------------------------------|--|---|--|---------|
| 1 子どものスポーツ活動の推進 | 1 幼児からの運動・遊びの推進 | 1 親子でスポーツ(運動・遊び)に親しむ機会づくり | 公民館講座の親子活動 | 講座などの開催状況・参加人数 | 3 | コロナ禍であることから、感染症対策を講じながら、事業展開を行った。参加人数は増加傾向にある。 | 生涯学習課 | |
| | | 2 幼児期の身体活動の促進 | 「幼児期運動指針ガイドブック」の普及 | 普及に向けた取組状況 | - | 平成30年度から幼児期運動指針のガイドブックの普及はしていない。 | 保育幼稚園課 | |
| | | | 園外保育の実施による戸外での体を動かす機会の提供 | 取組状況 | 3 | 感染症予防に気を付けながら、戸外で体を動かして遊ぶ体験ができるように実施することができた。248回 | 保育幼稚園課 | |
| | | 3 幼児期からの健康的な食生活の習慣化促進 | 7か月もぐもぐ教室 | 教室の開催回数・参加人数 | 4 | 感染症予防対策を行い、予定通り開催できた。12回実施、128組参加 | 健康づくり課 | |
| | | | 母子保健に関する出前講座 | 出前講座の開催回数・参加人数 | 4 | 感染症予防対策を行い、予定通り開催できた。5回実施、延べ52人参加 | 健康づくり課 | |
| | | | 小中学生を対象とした食育・健康教育の実施 | 実施回数または開催学校数 | 3 | 新型コロナの影響により依頼が減少した。1校1回実施、22人参加 | 健康づくり課 | |
| | | | スポーツ講演会の開催 | 講演会の内容・参加人数 | 3 | コロナの影響を受け、保護者指導者を対象に開催した。33人参加 | スポーツ推進課 | |
| | | | 伊吹山登山における栄養講習会の実施 | 講習会の内容・参加人数 | 2 | 講演会を実施することが出来なかった。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 各園において給食献立表配布 | 実施状況 | 3 | コロナ禍で妊娠した方は、ママ友が作れずに入園される方が多く、献立を参考にみられる方もいた。 | 保育幼稚園課 | |
| | | | 食育推進事業(給食センター) | 料理教室の開催回数・参加人数 | - | 新型コロナウイルス感染症の影響とのため未実施。評価指標の見直しが必要。 | 学校給食課 | |
| | 学校の食育活動 | | 親子クッキングの開催回数・参加人数、PTA研修など | - | 新型コロナウイルス感染症の影響のため未実施。 | 学校給食課 | | |
| | 食育拠点としての東部給食センター利用 | - | - | 新型コロナウイルス感染症の影響のため未実施。 | 学校給食課 | | | |
| | 2 子どもの体力向上の推進 | 1 子どもを対象にしたスポーツの機会の充実 | 小学校での「健やかタイム」の実施 | 健やかタイム実施の小学校数 | 2 | 新型コロナウイルス感染症の影響のため減少。3校の実施。 | 学校教育課 | |
| | | | 子どもの健康増進プログラム | - | - | スポーツアドバイザーの交代により、令和3年に廃止。 | スポーツ推進課 | |
| | | | カヌー体験事業 | カヌー貸出団体数 | 3 | 多くの申請があつた。団体数：2団体、合計4階の貸し出し。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 子どもを対象にした教室の開催回数・参加人数 | 4 | 感染症対策を十分に行いながら、コロナ禍以前の教室の回数、人数となっている。回数：907回、人数：9365人 | スポーツ推進課 | |
| | | | スポーツアドバイザーによる放課後児童クラブへの派遣 | - | - | スポーツアドバイザーの交代により、業務内容を見直し。 | スポーツ推進課 | |
| | | 2 小・中学校における体育授業の充実 | 県・市主催の各研修会への積極的な参加 | 参加状況 | 2 | 伝達講習会(小・水泳)を実施したが、市内での伝達ができなかった。 | 学校教育課 | |
| | | | 市専門部会(体育科)における研修・研究の推進 | 研修・研究会の開催回数 | 3 | 運動会や体力テスト等について、共通理解を図ることができた。(4回実施) | 学校教育課 | |
| | | | 3 丈夫な体をつくる食育の推進 | スポーツ講演会の開催 | 講演会の内容・参加人数 | 2 | 講演会を実施することができなかった。 | スポーツ推進課 |
| | | 3 子どものスポーツ活動環境の充実 | 1 子どもの多様なスポーツ活動の支援 | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 子どもを対象にした教室の開催回数・参加人数 | 4 | (再掲) 感染症対策を十分に行いながら、コロナ禍以前の教室の回数、人数となっている。回数：907回、人数：9365人 | スポーツ推進課 |
| | | | 2 地域のスポーツ団体の連携による子どものスポーツ活動の促進 | (仮称)米原市スポーツ推進連絡協議会の設置に向けた検討 | 検討状況 | 2 | 令和元年度と2年に検討を行ったが、コロナにより会議が延期になるなど、十分な協議が行えなかった。 | スポーツ推進課 |
| | 3 クラブ活動、部活動の支援 | | 地域部活動推進事業(モデル事業)の実施 | 事業の実施 | 4 | 伊吹山中学校のホッケー部、卓球部を対象にモデル事業を行うことができた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | スポーツ選手大会出場激励金の交付 | 激励金の交付状況 | 4 | 適正に激励金を交付している。交付件数：82件、交付額：1,193,000円 | スポーツ推進課 | |
| | 4 学校や広場・公園等を生かした子どもの遊び場づくり | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 子どもを対象にした教室の開催回数・参加人数 | 4 | (再掲) 感染症対策を十分に行いながら、コロナ禍以前の教室の回数、人数となっている。回数：907回、人数：9365人 | スポーツ推進課 | |
| | 5 トップアスリートと子どもの交流の機会づくり | | トップアスリート交流事業 | 事業の内容・参加人数 | 4 | 国スポ開催決定イベント～ジョイスポパーク～を開催し、日本ホッケー協会のアンバサダーのロッチ中岡氏をはじめ、BlueSticks SIGAの選手などアスリートとの交流を深めることができた。 | スポーツ推進課 | |
| | 6 スポーツ少年団への加入促進の支援 | | スポーツ少年団の活動支援 | 団員募集チラシ作成・配布・取りまとめ、機関誌の作成・発行 | 4 | 市内全小学校に配布することができた。 | スポーツ推進課 | |
| | 7 スポーツ少年団とスポーツ団体等との連携強化促進 | 総合型スポーツクラブとの連携の検討 | 検討状況 | 2 | スポーツ少年団とスポーツの連携ができていない。 | スポーツ推進課 | | |
| | | 地域部活動推進事業(モデル事業)の実施 | 事業の実施 | 4 | (再掲) 伊吹山中学校のホッケー部、卓球部を対象にモデル事業を行うことができた。 | スポーツ推進課 | | |

令和5年度スポーツ推進計画実施計画評価シート

(評価の指標) 1: 取組を見直す必要がある、2: 取組・効果が十分でない、3: 一定の効果があつた、4: 目標どおりの効果があつた、5: 目標以上の効果があつた

| 大項目(基本方針) | 中項目(施策) | 小項目(施策の方向) | 事業名 | 評価指標 | 評価 | 実績等(令和4年度) | 所管課 |
|------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|--|----------------|---|-----------------------------------|
| 2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 | 1 子育て世代・働き盛りの世代などの若い世代のスポーツの推進 | 1 子育て世代・働き盛りの世代などの若い世代のスポーツの機会づくり | スポーツ推進委員によるスポーツ支援 | スポーツ支援の回数 | 4 | イベントを中心に、スポーツ支援を積極的に行っている。イベント等支援回数: 12回、人数: 70人 | スポーツ推進課 |
| | | | 出前講座「気軽にやってみようニュースポーツ講座」 | 講座の回数・参加人数 | 4 | 放課後児童クラブ、小中学校を中心に前出講座を実施できている。5回 | スポーツ推進課 |
| | | | スポーツ振興員によるスポーツ支援・自治会へのスポーツ活動協力依頼 | 自治会や地域でのスポーツイベントの実施 | — | スポーツ振興員による活動実態が不明。現在、調査中。 | スポーツ推進課 |
| | | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 子育て世代・働き盛りの世代などの若い世代を対象とした教室の開催回数・参加人数 | 4 | (再掲) 子育て世代等を対象とした教室を適正に開催できている。回数: 784回、人数7,799人 | スポーツ推進課 |
| | | | スポーツ協会の運営支援 | 運営補助金の交付 | 4 | 適正な時期に交付した。補助金額: 2,765,795円 | スポーツ推進課 |
| | | 2 健康づくりの啓発の推進 | スポーツ講演会の開催 | 講演会の内容・参加人数 | 2 | 講演会を実施することができなかった。 | スポーツ推進課 |
| | | | ノルディックウォーキングの推進 | 推進に向けた取組状況 | 3 | スポーツクラブでの利用はあった。各スポーツクラブへ貸出。随時対応。 | スポーツ推進課 |
| | | | 小中学生を対象とした食育・健康教育の実施 | 実施回数または開催学校数 | 3 | (再掲) 新型コロナの影響により依頼が減少した。1校1回実施、22人参加 | 健康づくり課 |
| | | | 米原市民の健康づくり8か条の推進 | 推進に向けた取組の状況 | 3 | 感染症予防対策を行い、予定通り開催でき、多くの方が参加された。出前講座25回延べ529人 | 健康づくり課 |
| | | 2 女性の参加機会の拡充 | 1 女性のスポーツ参加機会の拡充 | 各種団体における女性指導者の育成 | スポーツ推進委員の女性の割合 | 3 | 女性委員の割合40%にすることができた。32人中13人が女性委員。 |
| | スポーツ少年団女性指導者の育成 | | | スポーツ少年団女性指導者の割合 | 2 | 女性指導者の割合が著しく低い。 | スポーツ推進課 |
| | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | | | 女性を対象とした教室の開催回数・参加人数 | 3 | 女性を対象とした教室を開催できている。回数: 73回、人数: 508人 | スポーツ推進課 |
| | 2 ニーズに対応したスポーツメニューの提供 | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 女性を対象とした教室の開催回数・参加人数 | 3 | 女性を対象とした教室を開催できている。回数: 73回、人数: 508人 | スポーツ推進課 |
| | 3 地域のスポーツ指導者の育成 | | スポーツ少年団女性指導者会の開催 | スポーツ少年団女性指導者会の開催 | 3 | 県主催の女性指導者会に出席している。 | スポーツ推進課 |
| | 3 高齢者のスポーツの推進 | 1 高齢者スポーツの機会づくり | スポーツアドバイザーによる支援 | 支援回数 | — | スポーツアドバイザーの交代により、業務内容を見直し。 | スポーツ推進課 |
| | | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 高齢者を対象とした教室の開催回数・参加人数 | 3 | 高齢者を対象とした教室を開催できている。回数: 135回、人数: 1,703人 | スポーツ推進課 |
| | | | スポーツ推進委員によるスポーツ支援 | スポーツ支援の回数 | 4 | (再掲) イベントを中心に、スポーツ支援を積極的に行っている。イベント等支援回数: 12回、人数: 70人 | スポーツ推進課 |
| | | | ノルディックウォーキングの推進 | 推進に向けた取組状況 | 3 | (再掲) スポーツクラブでの利用はあった。各スポーツクラブへ貸出。随時対応。 | スポーツ推進課 |
| | | | 出前講座「気軽にやってみようニュースポーツ講座」 | 講座の回数・参加人数 | 4 | (再掲) 放課後児童クラブ、小中学校を中心に前出講座を実施できている。5回 | スポーツ推進課 |
| | | 2 健康・福祉分野と連携した高齢者スポーツの推進 | 自治会単位での「歩楽教室」の開催 | 開催回数・参加人数 | — | 地域お茶の間創造事業に包括されたため未実施。 | 福祉支援課 |
| | | 3 まいばら体操の普及・啓発の促進 | 出前講座の開催による啓発 | 出前講座の開催回数・参加人数 | 3 | サロン等が開催されるようになり、実施できるようになった。5回 | 福祉支援課 |
| | 4 障害のある人のスポーツ推進 | 1 障がい者スポーツの機会づくり | 滋賀県スポーツカーニバル、障がい者スポーツ大会受付、スタッフ派遣・周知 | 参加人数 | 3 | コロナ感染対策を講じながら、予定通り開催された。大会受付/県大会5名、スタッフ派遣/県大会5名 | 社会福祉課 |
| | | | 湖北スポーツカーニバルスタッフ派遣、実行委員会会議への参加 | スタッフ派遣・会議出席状況 | 2 | コロナ禍により、令和2年度に活動がなくなった。 | 社会福祉課 |
| | | 2 障がい者スポーツ普及の環境づくり | スポーツ推進委員によるスポーツ支援 | スポーツ支援の回数 | 4 | (再掲) イベントを中心に、スポーツ支援を積極的に行っている。イベント等支援回数: 12回、人数: 70人 | スポーツ推進課 |
| | | 3 障がい者スポーツ活動の支援 | スポーツ選手大会出場激励金の交付 | 激励金の交付状況 | 4 | (再掲) 適正に激励金を交付している。交付件数: 82件、交付額: 1,193,000円 | スポーツ推進課 |

令和5年度スポーツ推進計画実施計画評価シート

(評価の指標) 1: 取組を見直す必要がある、2: 取組・効果が十分でない、3: 一定の効果があつた、4: 目標どおりの効果があつた、5: 目標以上の効果があつた

| 大項目(基本方針) | 中項目(施策) | 小項目(施策の方向) | 事業名 | 評価指標 | 評価 | 実績等(令和4年度) | 所管課 |
|---------------|---------------------|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------|--|---|---------|
| 3 地域スポーツ稼働の充実 | 1 スポーツ団体などの連携の強化 | 1 (仮称)米原市スポーツ推進連絡協議会の設立 | (仮称)米原市スポーツ推進連絡協議会の設置に向けた検討 | 検討状況 | 2 | (再掲) 令和元年度と2年に検討を行ったが、コロナにより会議が延期になるなど、十分な協議が行えなかった。 | スポーツ推進課 |
| | | 2 市内スポーツ団体の連携強化による子どものスポーツ活動環境の整備 | 備(仮称)米原市スポーツ推進連絡協議会の設置に向けた検討 | 検討状況 | 2 | (再掲) 令和元年度と2年に検討を行ったが、コロナにより会議が延期になるなど、十分な協議が行えなかった。 | スポーツ推進課 |
| | | 3 市内の各種スポーツ団体などの連携強化支援 | (仮称)米原市スポーツ推進連絡協議会の設置に向けた検討 | 検討状況 | 2 | (再掲) 令和元年度と2年に検討を行ったが、コロナにより会議が延期になるなど、十分な協議が行えなかった。 | スポーツ推進課 |
| | 2 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 1 総合型地域スポーツクラブの運営支援 | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | スポーツクラブ育成補助金交付 | 4 | 補助金を交付することで、市民の活動の場を提供することができた。 補助金額 いぶき、カモン、MOS、近江 各500,000円 | スポーツ推進課 |
| | | 2 総合型地域スポーツクラブ間の連携強化促進 | 米原市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への出席 | 会議への出席状況 | 4 | 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の総会を開催することができている。 | スポーツ推進課 |
| | | 3 総合型地域スポーツクラブの効果的な周知 | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 周知状況 | 3 | 市公式ウェブサイトにて周知している。 | スポーツ推進課 |
| | | 4 総合型地域スポーツクラブとスポーツ団体等の連携強化促進 | 市・県総合型スポーツクラブ連絡協議会における連携 | 会議への出席状況 | 4 | 開催された会議に市担当者が出席することができた。 | スポーツ推進課 |
| | 3 スポーツ団体の活動支援 | 1 市内の各種スポーツ団体の運営支援 | スポーツ少年団の活動支援 | 運営補助金の交付 | 4 | 補助金を適正な時期に交付することで、スポーツ少年団を支援することができた。 補助金額: 2,447,713円 | スポーツ推進課 |
| | | | スポーツ協会の運営支援 | 運営補助金の交付 | 4 | (再掲) 適正な時期に交付した。補助金額: 2,765,795円 | スポーツ推進課 |
| | | | 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団の運営支援 | 運営補助金の交付 | 4 | 適正な時期に交付した。補助金額: 23,558,000円 | スポーツ推進課 |
| | | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | スポーツクラブ育成補助金交付 | 4 | (再掲) 補助金を交付することで、市民の活動の場を提供することができた。 補助金額 いぶき、カモン、MOS、近江 各500,000円 | スポーツ推進課 |
| | | 2 自治会におけるスポーツの推進 | スポーツ振興員によるスポーツ支援・自治会へのスポーツ活動協力依頼 | 自治会や地域でのスポーツイベントの実施 | - | (再掲) スポーツ振興員による活動実態が不明。現在、調査中。 | スポーツ推進課 |
| | 4 スポーツにかかわる人材の育成 | 1 スポーツ推進委員による研修活動の推進 | スポーツ推進委員による実技研修 | 実技研修会の開催状況 | 4 | 実技件数を1回、勉強会を月に1回開催している。 | スポーツ推進課 |
| | | | 滋賀県スポーツ推進委員研修会への参加 | 参加状況 | 3 | かっぴ伊吹の開催日と重複しており、5名の参加となった。 | スポーツ推進課 |
| | | | 近畿スポーツ推進委員研究協議会への参加 | 参加状況 | 4 | 委員7名が参加した。 | スポーツ推進課 |
| | | | 全国スポーツ推進委員研究協議会への参加 | 参加状況 | 4 | 滋賀県で全国研修会が開催され、スタッフ兼参加者として委員16名が参加している。 | スポーツ推進課 |
| | | | 新規委員の発掘 | - | 3 | 臨時の新規委員の募集依頼を行い、新規委員を獲得することができた。 | スポーツ推進課 |
| | | 2 地域のスポーツ指導者の育成 | スポーツ少年団指導者協議会の立ち上げに向けた検討 | 検討状況 | 2 | スポーツ少年団の指導者協議会の立ち上げに向けた検討ができていない。 | スポーツ推進課 |
| | | | スポーツ少年団女性指導者会の開催 | スポーツ少年団女性指導者会の開催 | 3 | (再掲) 県主催の女性指導者会に出席している。 | スポーツ推進課 |
| | | | スポーツ指導者ネットしがへの登録促進 | - | - | 未実施 | スポーツ推進課 |
| | | 3 指導者登録制度の整備 | スポーツ少年団指導者協議会の立ち上げに向けた検討 | 検討状況 | 2 | (再掲) スポーツ少年団の指導者協議会の立ち上げに向けた検討ができていない。 | スポーツ推進課 |
| | | 4 スポーツボランティアの育成および活動の機会の創出 | 各種スポーツイベントを通じたスポーツボランティアの育成 | ボランティアの活用・育成状況 | 3 | 国スポ開催決定イベント～ジョイスポパーク～を開催することで、ボランティアスタッフの育成を図ることができた。 | スポーツ推進課 |
| | | 5 顕彰などによるスポーツ選手の支援 | スポーツ選手大会出場激励金の交付 | 激励金の交付状況 | 4 | (再掲) 適正に激励金を交付している。交付件数: 82件、交付額: 1,193,000円 | スポーツ推進課 |
| スポーツ顕彰表彰式の開催 | | | 事業の実施 | 3 | 適正に受賞者の調査を行い、受賞することができた。 授賞者数 功労者2人、特別表彰9人、優秀選手賞55人、優秀団体賞13団体 | スポーツ推進課 | |

令和5年度スポーツ推進計画実施計画評価シート

(評価の指標) 1: 取組を見直す必要がある、2: 取組・効果が十分でない、3: 一定の効果があつた、4: 目標どおりの効果があつた、5: 目標以上の効果があつた

| 大項目(基本方針) | 中項目(施策) | 小項目(施策の方向) | 事業名 | 評価指標 | 評価 | 実績等(令和4年度) | 所管課 | |
|---------------------|-----------------|-------------------------|-------------------------------------|--------------------------|---------------------------|---|--|---------|
| 4 スポーツを身近に楽しめる環境づくり | 1 スポーツに親しむ機会づくり | 1 身近にスポーツができる機会の創出 | 出前講座「気軽にやってみようニューススポーツ講座」 | 講座の回数・参加人数 | 4 | (再掲) 放課後児童クラブ、小中学校を中心に出前講座を実施できている。5回 | スポーツ推進課 | |
| | | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 教室の開催状況・対象・参加人数 | 4 | 適正に教室を開催できている。開催状況: 1,461回、15,084人 | スポーツ推進課 | |
| | | | 学校体育施設の一般開放 | 利用状況 | 3 | 市民のスポーツする場を提供することができた。利用者数33,837人 | スポーツ推進課 | |
| | | 3 スポーツの安全管理の推進 | 2 スポーツ推進委員、スポーツアドバイザーによる地域スポーツ活動の拡充 | スポーツ推進検討委員会の開催(庁内の連携強化) | 開催状況 | 1 | スポーツ、健康、子育て、福祉分野の連携を強化するための会議(庁内連携強化の取組)が実施できていない。 | スポーツ推進課 |
| | | | 3 スポーツの安全管理の推進 | スポーツ安全保険への加入促進 | スポーツイベントにおけるスポーツ安全保険の加入状況 | — | ジョイスポパーク時に安全保険に加入した。 | スポーツ推進課 |
| | 2 スポーツ観戦の機会づくり | 1 トップアスリートとの交流の機会づくり | トップアスリート交流事業 | 事業の内容・参加人数 | 4 | 国スポ開催決定イベント〜ジョイスポパーク〜を開催し、日本ホッケー協会のアンバサダーのロッチ中岡氏をはじめ、BlueSticks SIGAの選手などアスリートとの交流を深めることができた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | (一社)ホッケーアカデミー滋賀 活動支援 | 活動補助金の交付 | 4 | (一社)ホッケーアカデミー滋賀の活動を支援することにより、トップアスリートである地元男子クラブチームBlueSticks SIGAの選手と交流を促進することができた。補助金額: 1,000,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | 2 ホストタウン事業を通じた観戦の機会づくり | 事前合宿の受入・オリンピックとの交流 | 事業の実施 | — | ホストタウン事業の事前合宿を断念したことにより、交流が行えなかった。 | スポーツ推進課 | |
| | | 3 スポーツ観戦の推進 | (一社)ホッケーアカデミー滋賀 活動支援 | 活動補助金の交付 | 4 | (一社)ホッケーアカデミー滋賀の活動を支援することにより、地元男子クラブチームBlueSticks SIGAのホームタウンでのスポーツ観戦の機会などを創出できた。補助金額: 1,000,000円 | スポーツ推進課 | |
| | 3 スポーツ施設の充実 | 1 スポーツ施設の整備・充実 | 社会体育施設・学校開放施設の適切管理、整備・充実 | 利用人数 | 3 | 市民のスポーツする場を提供することができた。利用者数: 社会体育施設155,916人、学校開放施設33,837人 | スポーツ推進課 | |
| | | | 2 スポーツ施設の効率的な運営 | 社会体育施設・学校開放施設の適切管理、整備・充実 | 利用人数 | 3 | | スポーツ推進課 |
| | | | 3 学校体育施設の活用 | 学校体育施設の一般開放 | 利用人数 | 3 | 市民のスポーツする場を提供することができた。利用者数: 33,837人 | スポーツ推進課 |
| | | 4 国スポ・障スポの開催に向けた施設整備の充実 | 滋賀県との連携 | 連携状況 | 2 | 国スポ・障スポが円滑に開催できるよう滋賀県との調整を行った。県立伊吹運動場(OSPホッケースタジアム)の臨時駐車場の整備が課題。 | スポーツ推進課 | |
| | 4 スポーツ情報の発信 | 1 多様な媒体を活用したスポーツ情報の発信 | 広報まいばらによる情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | かつとび伊吹、ジョイスポパークを広報と連携しながら実施することができた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 市公式WEBサイトによる情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | かつとび伊吹、ジョイスポパークを広報と連携しながら周知できた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 伊吹山テレビを活用した情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | かつとび伊吹、ジョイスポパークをWEBサイトを利用しながら周知できた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | SNSを活用した効果的な情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | かつとび伊吹、ジョイスポパークを伊吹山テレビと連携しながら周知できた。 | スポーツ推進課 | |
| | | 2 庁内の連携強化による分かりやすい情報の発信 | スポーツ推進検討委員会の開催(庁内の連携強化) | 開催状況 | 1 | (再掲) スポーツ、健康、子育て、福祉分野の連携を強化するための会議(庁内連携強化の取組)が実施できていない。 | スポーツ推進課 | |

令和5年度スポーツ推進計画実施計画評価シート

(評価の指標) 1: 取組を見直す必要がある、2: 取組・効果が十分でない、3: 一定の効果があつた、4: 目標どおりの効果があつた、5: 目標以上の効果があつた

| 大項目(基本方針) | 中項目(施策) | 小項目(施策の方向) | 事業名 | 評価指標 | 評価 | 実績等(令和4年度) | 所管課 | |
|------------------------|------------------------------|-----------------------------|------------------------------|--|----------------|---|--|---------|
| 5 米原らしさを生かしたスポーツの推進 | 1 ホッケーを生かしたスポーツの推進 | 1 ホッケーの普及とまちづくり | ホッケー競技普及推進事業 | 体験教室の開催回数・参加人数 | 3 | ホッケー競技を普及するためのホッケー教室を適正に開催できている。教室37回 | スポーツ推進課 | |
| | | | (一社)ホッケーアカデミー滋賀 活動支援 | 活動補助金の交付 | 4 | BlueSticks SHIGAの母体である(一社)ホッケーアカデミー滋賀の活動を支援することにより、ホッケーの普及に努めることができた。補助金額:1,000,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | 2 競技力の向上 | (一社)ホッケーアカデミー滋賀 活動支援 | 活動補助金の交付 | 4 | BlueSticks SHIGAの母体である(一社)ホッケーアカデミー滋賀の活動を支援することにより、ホッケーの競技力向上に努めることができた。補助金額:1,000,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | 3 ホストタウン事業の推進 | 事前合宿の受入・オリンピックとの交流 | 事業の実施 | — | ホストタウン事業の事前合宿を断念したことにより、交流が行えなかった。 | スポーツ推進課 | |
| | | | スポーツ国際交流員の雇用 | 雇用状況 | 5 | ホストタウン事業を契機として、ホッケー競技の普及を進めるスポーツ国際交流員(SEA)を任用し、国際交流に大きく貢献した。 | スポーツ推進課 | |
| | 2 次期国スポ・障スポ開催に向けた環境整備 | 1 国スポ・障スポを見据えた指導者の育成 | スポーツ少年団指導者協議会の立ち上げに向けた検討 | 検討状況 | 2 | (再掲)スポーツ少年団の指導者協議会の立ち上げに向けた検討ができていない。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会選手育成強化事業 | 交付金の交付状況 | 4 | 適正な強化選手を選抜し、交付することができた。交付金額:880,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | 2 国スポ・障スポの成功に向けた機運の醸成 | (一社)ホッケーアカデミー滋賀 活動支援 | 活動補助金の交付 | 4 | (一社)ホッケーアカデミー滋賀の活動を支援することにより、ホッケー競技の開催に向けた機運醸成に取り組むことができた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会選手育成強化事業 | 強化選手の周知 | 4 | 様々な広報媒体で強化選手を周知で来た。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 広報まいばらによる情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | 国スポ障スポ機運醸成イベント～ジョイスポパーク～を様々な広報媒体をと連携しながら実施することができた。 | スポーツ推進課 | |
| | | | 市公式WEBサイトによる情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | | スポーツ推進課 | |
| | | | 伊吹山テレビを活用した情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | | スポーツ推進課 | |
| | | | SNSを活用した効果的な情報発信 | 事業の実施状況 | 4 | | スポーツ推進課 | |
| | | 3 国スポ・障スポの開催に向けた受入体制の整備 | 各種スポーツイベントを通じたスポーツボランティアの育成 | ボランティアの活用・育成状況 | 3 | (再掲)国スポ開催決定イベント～ジョイスポパーク～を開催することで、ボランティアスタッフの育成を図ることができた。 | スポーツ推進課 | |
| | | 3 米原の特性を生かしたスポーツの推進 | 1 米原の豊かな自然環境を生かしたスポーツの推進 | 夢高原かっぴ伊吹の開催 | 参加人数 | 5 | 伊吹山の状況を鑑み、コースを変更し、参加者数を制限して開催できた。576人 | スポーツ推進課 |
| | 2 地域の魅力資源などを生かしたスポーツツーリズムの展開 | | ホッケー合宿の誘致 | ホッケー合宿の周知・受入団体数 | 2 | ホストタウンの事前合宿を断念したことにより、交流が困難となった。令和3年度に合宿誘致を検討したが、コロナにより実現しなかった。 | スポーツ推進課 | |
| | 4 競技スポーツの推進 | 1 トップレベルの競技会開催支援 | 米原市スポーツ大会開催補助金 | 補助金の交付状況 | — | トップレベルの競技大会(全国スポーツ少年団ホッケー交流大会)の開催がなかった。令和3年度には開催された。交付金950,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | | 2 ジュニアアスリートの発掘・育成 | スポーツ少年団の活動支援 | 運営補助金の交付 | 4 | スポーツ少年団の活動を支援することにより、ジュニアアスリートの育成に努めることができた。補助金額:2,447,713円 | スポーツ推進課 |
| | | 3 競技スポーツの支援・促進 | 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会選手育成強化事業 | 交付金の交付状況 | 4 | (再掲)適正な強化選手を選抜し、交付することができた。交付金額:880,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | | スポーツ協会の運営支援 | 運営補助金の交付 | 4 | (再掲)適正な時期に交付した。補助金額:2,765,795円 | スポーツ推進課 | |
| | | | スポーツ選手大会出場激励金の交付 | 激励金の交付状況 | 4 | (再掲)適正に激励金を交付している。交付件数:82件、交付額:1,193,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | 4 トップアスリートの育成・支援 | スポーツ顕彰表彰式の開催 | 受賞者数 | 3 | 適正に受賞者の調査を行い、受賞することができた。授賞者数 功労者2人、特別表彰9人、優秀選手賞55人、優秀団体賞13団体 | スポーツ推進課 | |
| | | | スポーツ選手大会出場激励金の交付 | 激励金の交付状況 | 4 | (再掲)適正に激励金を交付している。交付件数:82件、交付額:1,193,000円 | スポーツ推進課 | |
| | | 5 スポーツに関わる人材と地域における連携・協働の推進 | 3 競技スポーツの支援・促進 | スポーツ顕彰表彰式の開催 | 受賞者数 | 3 | 適正に受賞者の調査を行い、受賞することができた。授賞者数 功労者2人、特別表彰9人、優秀選手賞55人、優秀団体賞13団体 | スポーツ推進課 |
| | | | | 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会選手育成強化事業 | 交付金の交付状況 | 4 | (再掲)適正な強化選手を選抜し、交付することができた。交付金額:880,000円 | スポーツ推進課 |
| | | 5 スポーツレガシーの創出 | 1 スポーツに対する意識の向上 | 各種スポーツイベントを通じたスポーツボランティアの育成 | ボランティアの活用・育成状況 | 3 | 国スポ障スポ開催決定イベント～ジョイスポパーク～を開催し、連携・協働を推進できた。 | スポーツ推進課 |
| | 米原市スポーツ大会開催補助金 | | | 交付金の交付状況 | — | トップレベルの競技大会(全国スポーツ少年団ホッケー交流大会)の開催がなかった。令和3年度には開催された。交付金950,000円 | スポーツ推進課 | |
| | 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会選手育成強化事業 | | | 強化選手の周知 | 4 | (再掲)適正な強化選手を選抜し、交付することができた。交付金額:880,000円 | スポーツ推進課 | |
| | 2 シンボリック拠点の整備・管理・活用 | | 総合型地域スポーツクラブの活動支援 | 教室の開催状況 | 4 | (再掲)適正に教室を開催できている。開催状況:1,461回、15,084人 | スポーツ推進課 | |
| | | | 社会体育施設・学校開放施設の適切管理、整備・充実 | 利用人数 | 3 | 市民のスポーツする場を提供することができた。利用者数:社会体育施設155,916人、学校開放施設33,837人 | スポーツ推進課 | |
| 3 スポーツイベント運営ノウハウの蓄積・継承 | | | 各種スポーツイベントを通じたスポーツボランティアの育成 | ボランティアの活用・育成状況 | 3 | 国スポ障スポ開催決定イベント～ジョイスポパーク～を開催し、連携・協働を推進できた。 | スポーツ推進課 | |
| 4 スポーツを通じた交流の発展 | スポーツ国際交流員の雇用 | 雇用状況 | 5 | ホストタウン事業を契機として、ホッケー競技の普及を進めるスポーツ国際交流員(SEA)を任用し、国際交流に大きく貢献した。 | スポーツ推進課 | | | |